

のうきぐとたんぼのいきもの

たけしましよらがっこう一ねん

たかはしみつき

ぼくは、のうきぐがだいすきです。たんぼ  
のなかでうごいているすかたか、とてもかっ  
まいいからです。こめのうかのおじいちゃん  
のいえにいくと、いろいろなきかいがあつて  
みているだけで、わくわくします。

おいしいおこめができるまでには、たんぼ  
をたかやストラクター、なえをうえるたうえ  
き、いねをかるコンバインなど、いろいろな  
きかいがはたらいています。

さしいよは、きかいをみるのかたのしんて、  
おてつだいにいくおとうさんと、おかあさん  
といつしよにたんぼへいってたけど、きかり  
だけじゃなく、いきものずかんにのっている  
いきものにあえるのもたのしみです。

アマがエル、トノサマがエルのトノサマが  
エルは、じやんいをするのがたかしてはやく  
て、フかまえるのがたいへんです。しろき

をしたあとに、ういたごみをとるてつだいを  
していたら、いっしょにどしゃうがとれまし  
た。

ことしのたうえていちばんうれしかったの  
は、たんばのおうせや夕がメと、タイフウチ  
をつかよえたことですよ。ずかんでしかみたま  
となかったのでもうれしかったです。  
ちよっとかんさつをしてから、たんばのなか  
へにかしました。

なつやすみがかわるといねかりかはじまり  
ます。しんまりをたべられるのもたのしみだ  
けど、いねをかっているコンバインをみるの  
と、キウけいのときは、たんばにとまって  
いるコンバインのうんてんせきにすわって、  
たかいところからみるけしき、ハツタやいな  
が、とんぼ、それを巻らうおおきいとりがき  
たりするのを見られるのがいまからとてもた  
のしみです。